

ハーモニープラザだより

発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853 <http://www.akita-kenmin.jp/c-center/>
〒010-0001 秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F 指定管理団体・NPO 法人いきいきFネット秋田

平成24年9月発行
vol.21

●● 平成24年度人材養成事業 ●●

現状突破の為の能力向上セミナー（開催報告）

第2回・8月4日（土）

「ファシリテーション力アップ講座」

第2回目は小山田聖子さん(オリジナルスマイル研究所代表、あきたFF推進員)を講師に迎えてファシリテーション力アップ講座を開催しました。ファシリテーションの基礎やコツを学びながら、普段の活動や会議、話し合いで活用できるファシリテーション技術の向上を図りました。

また、チェックシートを用いた各自のファシリテーション力チェックやファシリテーション技術を取り入れた模擬会議も行なうなど、実際に体験しながら、楽しんで身につけることができる内容の講座でした。参加者からは、「継続的に勉強したい」、「もっと詳しく知りたい」との声も聞かれ、普段の地域活動や生活の中でもファシリテーション力が必要とされていることが分かりました。



第3回・9月1日（土）

「人と繋がる～場をどうつくる?～」



第3回目は麻鳥澄江さん(有限会社ジョジョ共同代表)に「人と繋がる～場を、どうつくる?～」と題して講演していただきました。麻鳥さんは「女性のための喫茶店・スリーポイント」の運営や女クラブバンドなどのライブ活動を始め、「女の便利帳」の出版などを通して、これまでに女性の情報と活動の場と広がるために活動してきた方です。

当日も講師自身がこれまでの活動を通して感じてきたこと、女性同士が支援し合い成長出来る場をつくること、そして女性自身の身体的自立と経済的自立の必要性を、多くの書籍と情報を提示しながら話されました。世界中の多くの国では妊娠や性に関わることで女性自身の意思で決定出来ないことや日本の母体保護法の堕胎罪が未だに存在することにも触れ、差別のない真の平等社会を目指すためにも女性が自分の権利を知り、発言していくことの重要性を強調して話されていました。

最終回は公開講座として、これまでの参加者を含め40名が参加しました。

◆◆ 目次 ◆◆

P1・現状突破の為の能力向上セミナー（第2回/8月4日開催、第3回/9月1日）開催報告

P2・アクティブ・シニアへ変身応援事業（7月28日開催「よりよいコミュニケーションを結ぶためのコミュニケーション講座」、8月31日講演会「誰かのために生きること」）の開催
地域で防災チェック&アクション事業「出戸小学校職員研修会・HUG(避難所運営ゲーム)の実施報告

P3・参加報告「NVECフォーラム2012」、開催告知「女性チャレンジ支援講座」「ハーモニープラザまつり」

P4・相談室から、お知らせ、新着図書紹介、編集後記、

【よりよい人間関係を
結ぶための
コミュニケーション講座】

事業開催報告

講演【誰かのために
生きること】
～退屈しない人生のために～

24年度アクティブ・シニアへ変身応援事業

7月28日(土)、シニア世代がイキイキとしたセカンドライフを目指すための講座として開催され、30代から70代までの幅広い年代からの参加がありました。実施団体は、ハーモニープラザ登録団体の「あきた AT 研究会」、共催が中央センター。相模女子大学人間社会学部教授の小柳茂子さんを講師にお迎えして行われました。昨年度に続き、自分も他者も尊重する「アサーティブ・コミュニケーション」について学ぶ第二弾の講座でした。

アサーティブ・コミュニケーションは、対人関係が困難な人への行動療法として生み出され、女性解放運動の中で発展したものです。

人の言動には、自分本位で他者を認めない『攻撃的表現』や他者優先で自身を引っ込める『非主張的表現』などがありますが、自分の考えや気持ちを率直に表現する『アサーティブな表現』が、これからの社会活動や家庭生活の中で必要なことだと考えられます。

アンケートには「この表現で、人間関係のトラブルも半減すると思う」「もっと早い時期に小柳先生と出会っていたら、子育てがもっと楽しく出来たように思う」といった感想が寄せられました。

今回の講座で、三つの表現パターンを具体的に体験することで、自身の表現の傾向を確認することが出来たり、生き

方に考えを巡らすきっかけになったりと、コミュニケーションについて深く考える時間となりました。



8月31日(土)、当センターの登録団体「大地の会」主催、センター共催により、「NPO法人しゃらく」事務局長の小倉譲さんを講師に迎え、開催されました。

小倉さんは、ほぼ寝たきりの祖父と旅行をした体験から、介護付き旅行を請負う「NPO法人しゃらく」を立ち上げた経緯や、人が夢や目的を持って生きる重要性を語りました。そして「これからの社会は生産人口が減って、行政の力だけでは高齢者などが十分なサービスを受けられなくなる。市民一人ひとりが、住んでいる地域の中に自分が出来る役割を見つけてほしい。はりのある人生、退屈しない人生というのは、誰かのためになっていると思えること。それが自分のためになり、自分が元気でいられる源になる。」と話しました。

小倉さんの軽妙な語り口に、会場に集まった50余名の参加者からは笑い声が絶えず、終始和やかな講演会となりました。その後のアンケートからも「今後の生活の参考になった」「市民としての役割を増やしたい」「小さなことでも自分にできる範囲でやっていこうと思った」等々、前向きな声が聞かれました。

ワークシートを使って自分の役割の比率を確認することで、自分の人生のバランスを見つめ直し、これから生きがいのある豊かな人生を生きていく術を身につける貴重な講座になったのではないのでしょうか。

●●●地域で防災チェック&アクション●●●

第1回 「出戸小学校職員研修 避難所運営ゲーム」

7月23日(月) 潟上市立出戸小学校において、学校職員と地域住民ら約33名が参加して行われました。今回はワークショップと避難所運営ゲームを使用して、避難所の模擬運営を体験しました。どの参加者も真剣に取り組んでいて、防災意識の高さが感じられました。模擬運営後のワークショップでは、ペットを飼っている人や障がいを抱えた方の対応、車での避難者の誘導などが難しいという意見も出ていました。また、仮設トイレの男女の分け方や適切な人員配置の方法、妊婦や幼い子ども連れの方への配慮などにおいて、男女共同参画の視点を取り入れた話し合いが行われました。



秋田県中央男女共同参画センター長 佐藤 加代子

今年のヌエック夏の研修は、「男女共同参画社会への展望」をテーマに、8月24日～26日まで、埼玉県の国立女性教育会館で行われた。シンポジウムは「女性の活躍による新たな社会の創出にむけて。」ライフワークバランスを考慮した女性の活躍の場を、どのように構築するのか、企業・NPOの代表と家政学の教授がそれぞれの立場で話した。

ワークバランスとは時間的なバランスでいいのか、仕事の満足度も重要なのではないかと。人に雇用される以外の働き方もあるのではないかと。女性の社会進出といわれるが、どのような社会にしていくなために女性の力が必要だ、とは言われていないなど、参考になる発言が多かった。

55のグループによるワークショップはどこも盛況だった。私は災害・復興に果たす女性センターの役割について、若い世代にむけての講座の作り方、原発事故に近い市や街の女性議員のワークショップに参加をした。そこでは、奇形の野菜や花が増えている現状の話もあった。秋田県からも能代市男女共同参画推進委員会がワークショップを主催し、大勢の参加者を集めていた。

全国のパワーあふれる女性たちとの交流は、とても刺激的だ。今年のヌエックでは、若い世代の参加者も目についた。私立大学の特徴を生かした男女共同参画を推進する大学生や岩手大学の学生、漂流する少女たちの話題のグループなどだ。こんなふうに世代間交流が進むことは大歓迎だと思った。



開催告知

平成24年度 女性チャレンジ支援講座

あなたが輝く働き方セミナー (全2回)

<第1回> 9月25日(火)13:30～15:30

「ポジティブアクション入門」

講師：福沢 恵子さん

(一般財団法人 女性労働協会専務理事)

<第2回> 10月20日(土)13:30～15:30

「メンタルヘルスの秘訣？」

講師：丸山 真理子さん

(秋田赤十字病院 臨床心理士)



「ポジティブアクションの
必要性と取り組み」

講師：佐藤 央子さん

(秋田労働局 雇用均等室長)

《会場》秋田県中央男女共同参画センター7F 研修室
(アトリオン7F)

《主催・申込み》秋田県中央男女共同参画センター
TEL 018-836-7853

11月9日(金)10日(土)
開催決定!!

ハーモニープラザまつり2012
もう一度見なおそう マイライフ
～私からはじめる。男女共同もっと参画!

《場所》中央男女共同参画センターオープンスペース(6F)
研修室(7F) ぼぼろーど東口連絡通路 他
《内容》フォーラム、ワークショップ、映画上映、フリーマーケット
☆今年も登録団体から多数の方が参加して 他
実行委員会を開催しています☆
次回は 10月9日(火)13:30～15:00
の予定です。

3

詳細はセンターにお問合せください

十一月十一日(日) 開催予定

「地域防災と男女共同参画」

基礎講座 in 男鹿

男女共同参画社会づくり





ハートニ相談室 ～あなたらしい生き方を応援します～

<相談室から>

相談には大概お一人で来られるが、友人が付添って来られる方もいる。その付添って来られる友人の姿勢が一貫していた。目線や口元に現れる内面や傍らに寄り添う気持ちが一致していて、何より心に留まったのは、背負い込んでいないということだ。

相談はその人が内面に持っているその人自身の力をエンパワメントすることである。付添って来られた友人は、そのことをわかっていて、相談する方の傍らに座っていた。その方々を目の当たりにして改めて支援者としての視線を見る思いがし、心が引き締まった。人を信じ、人を思う気持ちが人とのつながりをもたらし、環境を変える。人の不幸は決して人ごとではない。自分自身のことであると同時にまた社会全体のことでもあるのだ。

自分を大切に思い、より良く生きたいと感じている方、目の前の問題を解決したい方、どうぞ当相談室をご利用ください。ひとりで考えず、まずは相談を！

受容と共感を持って、あなたが内なる力を発揮する支援をいたします。

【直通ダイヤル】018-836-7846

【相談時間】

電話・面接 月・火・金 10時～17時

水・木 10時～20時

土・日(電話のみ) 10時～17時

※日曜は月2回(お問合せ下さい)

相談援助者のサポートセミナー

申込み
受付中

「怒りは大切な私の感情」

～怒りとうまく付き合う方法を学ぶ～

日時:9/29(土)13:30～16:30 ～30(日) 9:30～12:00

講師:小松 明子さん(カウンセラー、ウイメンズカウンセリング京都)

会場:秋田県中央男女共同参画センター・7階研修室



お知らせ

●コピーカードをお持ちの登録団体様へ

10月上旬に、24年度上半期使用分のコピー料金の請求をします。請求書が送付された団体様は

10月20日までにお支払いをお願いいたします。

※ご不明な点は、センターまでお問合せください。

●6F オープンスペース情報

しゃべり場第2弾
募集中!!

男性のための

☆☆コミュニケーション講座☆☆

～家族と話せていますか?～

10月4日(木)10月18日(木)11月1日(木)

19:00～20:40 6F オープンスペース

「Nobody's peerfect 完璧な親なんていない!」

親支援・子育てプログラム 10/23～12/4 全7回

※詳しくはセンターまで
お問合せください。

☆おりがみ教室 10月11日(木) 25日(木)

☆パソコン教室 10月 2日(火) 16日(火)

☆健康教室「メタボリックシンドロームについて」

10月16日(火)

●6F 子どもサロン情報

☆わんぱく広場「かぼちゃジャムサンドづくり」

10月22日(月)

☆おはなし会 10月18日(木)

新着図書コーナー



◆女の遺言◆

～わたしの人生を書く～

麻鳥 澄江 著

遺言とは相続の枠を超えた「生きるための宣言」なのです。

(あとがきより)



◆夫源病◆

～こんなアタシに誰がした～

石蔵 文信 著

◆もし大切な人が子どもの頃に性虐待にあっていたら

ローラ・デイヴィス 著



※図書利用カードは事務室ですぐに作成
できます。

【編集後記】

うんざりするほどの長く暑い夏も、いつの間にか朝晩の風の冷たさに秋の気配を感じられるようになりました。

先日、秋田市のフォンテで開催された「輝く女性フェスタ」では、秋田県出身で日経BP社ビジネスライフ局長の麓幸子さんの講演会が行われました。人生120歳という長期的な視点で人生設計を考え、「楽しいことをしよう」ではなく「することを楽しむ」という柔軟性と自分の可能性に蓋をしないことと語る麓さんの姿勢に今まさに輝いている《秋田の女性》を見ました。私たちも輝く女性をめざして……☆ … (あつこ)

